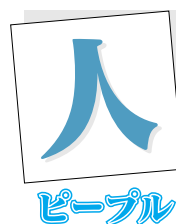


交流のひろば

情報をお寄せください。市役所広報広聴課 890-6642へ。

気負わず今までどおりに



大臣表彰された公園愛護会長
田中 孝治さん(57)
高井町一丁目

高井町一丁目の総社町5号公園愛護会が第十四回「みどりの愛護」功労者として、先月二十六日、国土交通大臣表彰を受けた。その愛護会長を務めている。「除草や清掃、低い木の枝打ちなど、地道な活動に取り組む

会員がみんなでもらった賞。とても名誉に思っています」この公園は西部第二土地区画整理事業で整備され、この地区の拠点となる都市公園。愛護会は昭和五十五年に設立された。「わたしは機械の扱いが得意なので、愛護会発足時から、草刈り機を使った除草を主にやってきました。ここはグラウンドもあるかなり広い公園。年四、五回行う除草活動も、朝五時から始めて昼ごろまでかかるんですよ」

「今年三月、花壇のそばに二本のシダレザクラを植えたんです。これらもだんだんと増やしていきたいね。地域活動は気負うことなく、一つ一つ着実に進めていかなければ」学生時代から野球を続け、公園のグラウンドで近所の子どもたちに教えてきた。

「自治会や老人会と連携しながら、公園でソフトボールやグラウンドゴルフの大会をやっています。スポーツを通じて、地域住民の輪が広がっていくといいですね」と、住民交流の大切さを語ってくれた。

一流選手と

貴重な経験

箱田町・石坂佑樹 14



四月十三日に群馬アリーナで行われたバレーボール教室に参加しました。これは前橋市長杯九人制女子フレッシユリーグが終わった後に開かれた催しです。大会では、国内トップレベルで活躍する選手の技やスピード、

また迫力を目の前で観戦することができました。特に、チームの士気を鼓舞するための声の出し方など、見習うべきことがたくさんあり、とても参考になりました。その後開かれた教室では、試合を終えたばかりの地元実業団チームの選手の皆さんが、基本的な心構えから、実戦に必要な技術まで、熱心に教えてくれました。バレーボールを愛する幅広い参加者と一緒に学んだことは刺激になり、今後バレーボールを続けていく上で、とても貴重な経験でした。今後の部活の練習や試合の中で、生かしていきたいと思っています。

まちのニュース



荻窪町

町民運動会で交流深める



四月二十九日、荻窪公園グラウンドで町民運動会が開催されました。町民みんなが楽しみにしている行事で、今年が十回目。快晴の下、二百五十人の参加者が、八木節やだんべえ踊り、また組対抗の玉入れや輪投げなど、多彩な種目に汗を流しました。今年、昼食時に合わせて女性防火クラブによる炊き出し訓練も実施。炊き出したたくさんのおにぎりは、参加者にふるまわれました。同町の青木博久自民会会長は「毎年、子どもからお年寄りまで多くの人が参加してくれいます。町民の交流を深める、いい機会です」と話していました。